町長からの年賀状

謹賀新年

山田町長 沼崎 喜一

新年明けましておめでとうございます。旧年中賜りましたご厚情に感謝申し上げますとともに、本年も町政推進のために町民の皆さまからのご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます。

昨年「談合事件」によって町民の皆さま

に多大なご迷惑をお掛けし、また、行政に対する信頼を著しく低下させたことに対して、あらためて深くお詫び申し上げます。

私は、このことを真摯に受け止め、自らの責任を明らかにするために給与の百分の五十減額、3カ月の処分を行います。

明るい話題もありました。町内の小中高生の文武両道にわたる活躍が新聞紙面を賑わしましたし、12月には岩手朝日テレビ主催の「ふるさとCM大賞」に応募した本町作品が、一昨年に続いて大賞を受賞しました。新年から副賞として山田町のコマージュナルが365本放映され

ることになります。

新年度の主な事業であります。町の第8次総合発展計画後期計画がスタート致します。

主な事業としては、学校給食センター建設事業、住宅リフォーム支援事業、漁業共済事業への新たな助成制度、子宮頸ガンワクチンなどの任意予防接種助成事業など産業振興や健康づくり施策の新規事業も予定されており、その成果を期待したいと思っております。

新しい年が、町民の皆さまにとって良い年でありますように祈念し、年頭のごあいさつと致します。

田鎖 汐音さん (荒川小5年)
平成11年7月生まれ

柏谷 明美さん (大沢・23歳)
昭和62年9月生まれ

堀合 清和さん (織笠・47歳)
昭和38年3月生まれ

今年の干支は卯

今年は卯年。卯は十二支の4番目、ウサギ科のほ乳動物です。昔から家畜として飼われ、わたしたちの生活になじみ深く親しまれています。ウサギの話といえば「因幡の白ウサギ」や「ウサギとカメ」が有名で、悪役や英雄などさまざまな役をこなすのもウサギの持ち味といえます。登場することわざで「兎死すれば狐これを悲しむ」は、同類の死を悲しむという意味で使われています。ちなみに町内の卯年生まれの方は、平成22年12月1日現在で1,470人(男678人、女792人)となっています。

箱石 慎之輔君 (山田北小 6年)
平成11年 1月生まれ

大町 杏那さん (大沢小 6年)
平成11年 1月生まれ

吉川 幸汰君 (豊間根小 5年)
平成11年 10月生まれ

川村 仁美さん (山田南小 6年)
平成11年 1月生まれ

卯年生まれ12人に聞く

今年のご目標・抱負を一言

新しい年が幕を明けました。町民の皆さんも新たな希望と夢に満ちあふれ、大きく胸を膨らませていることと思います。今号では、新春インタビューとして、町内の卯年生まれ12人に今年のご目標や抱負をお聞きしました。

沼崎 雅弘君 (織笠小 5年)
平成11年 7月生まれ

中村 幸栄さん (轟木小 6年)
平成11年 4月生まれ

小林 夏希さん (大浦小 5年)
平成11年 8月生まれ

橋田 隆人君 (船越小 6年)
平成11年 3月生まれ

佐々木 善朗さん (田の浜・59歳)
昭和26年 1月生まれ